



大樹

岩田小学校だより No.12

令和2年9月17日

学校教育目標

「笑顔いっぱい 夢いっぱい」

朝夕の風が涼しくなり、秋の訪れを感じます。

先日12日(土)のPTA講演会メディア講座には、保護者の方々が参加して下さり、ありがとうございました。

本号では、メディア講座の講演内容及び参加された保護者の方の感想を掲載します。御家庭でメディア利用する際の参考にしていただければ幸いです。

メディア講座 「メディアとじょうずに付き合うために」 ～スマホ時代の親子に求められるリテラシー～

【講演内容より一部抜粋】

○子どもたちは、何をどうやって使っているの？

「ツイッター、フェイスブック、ユーチューブ、インスタグラム、ティックトック、ツイキャスミクチャ…」

○インターネットのしくみとは？

- ・世界中の情報機器を接続するしくみ・・・世界35億人とつながる。権利も責任も平等。大人と子どもの区別がない。24時間いつでも、ずっと。知らない人とも、悪い人とも。
- ・いろいろなことができて便利。でも、情報が精査されない。個人で発信した情報が、見えない相手にも届き、つながってしまう危険もある。

○子どもをインターネットから守るために必要なことは？

- ・フィルタリングは、法律で定められた保護者の義務。(青少年インターネット環境整備法)
- ・格安スマホ等、サービスはいろいろ。契約時、フィルタリングについて必ず確認。

○安全・安心で豊かに生活するために、自分の使い方を「振り返る」「考える」ことが重要。

それが、自分で自分を守ることにつながる。

お古のスマホ、タブレット、ゲーム機も、子どもと話し合っ、または、渡す前にルールやフィルタリングが必要。コントロールする意識と心配するマインドが重要。

「何もしない」は危険(違法)。

○「依存」は、やめたくてもやめられない病気のため、治療が必要になる。家庭で話し合い、利用時間を確認することが大切。

○課題解決に向けて大切なことは・・・「どうやって使おうか？どうしたらいいと思う？」親子で一緒に考えることが大切。

子どもと話すこと。子どものしていることを見ること、知ること。

【参加者の感想 一部抜粋】

- ・インターネットは大人も子供も同じ環境で平等にみているので、大人だから子供だからというのはないため、自分も見直したいと思った。
- ・自分自身も依存してはいけない。発信するのは自己責任ということ意識しなければならない。
- ・適切な年齢や利用規約等、親がしっかりと把握した上で賢く利用していけたらと考えている。
- ・子供たちは特にインターネットの利便性メリットに目が向きがちなので、“ネット”の事実についてきちんと親子で話し合い、使い方を考えていきたい。
- ・YouTubeをよく見るが、基本的なルールを知らなかった。親子で確認し、改めてルールを作りたい。



- ・TikTok はよく見ているので、全部がよくないと止めるのではなく、一緒に見て、良い、悪いを判断していきたい
- ・こちらの何でも相談してね、話してね、という姿勢を子どもたちに示していきたい。
- ・メディアの利用に関して大人と子供の区別がなく、権利も責任も平等というお話がとても考えさせられた。
- ・規約の確認、フィルタリング等、保護者の責務も果たさなければいけないと感じた。
- ・YouTube などルールなく見てしまっている現状があるため、その見方も考えていきたい。タブレットにもフィルターをしたい。中学生になるとスマホの検討をしていたが、フィルタリングの重要性（義務）を必ず心にとめておきたい。
- ・最近コミュニケーション不足なので、もっと親子で話したい。
- ・自分が加害者になってしまう危険性も意識しないとイケないし、そういう可能性があることを教えたり話をしたりしないとイケないと思う。子育ての一つになってきたと感じた。

9月15日 岩田小学校 147周年記念日



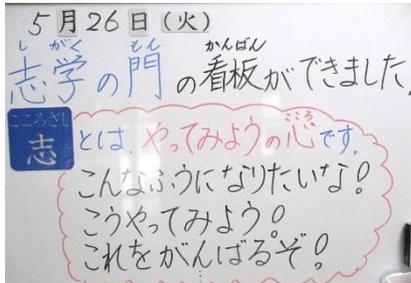
9月15日は、岩田小学校の開校記念日です。

岩田小は、明治6年9月15日に開校し、本年度、147周年目を迎えました。

147周年記念にちなんで、プロジェクト委員会が「岩田小学校バースデー集会」を企画し、委員会で考えたクイズを行ったり、校長の話を聞いたりし、愛校心につなげました。

校長からは、開校以来の卒業生の人数（2489名）、全校児童数の変遷、開校から大切にしてきた「志」の考え等の話があり、子どもたちが興味深く聞いていました。全校児童数の変遷では、「校長先生が生まれた頃の岩田小の全校児童は、274人。〇〇先生が生まれた頃は、少し減って200人くらい。〇〇先生（平成生まれ）が生まれた頃は、190人くらい。」という話があり、子どもたちから、「えー、すごい。」と歓声が沸き、興味津々でした。（現在の児童数は、121名。）

開校から147年、「志」という考え方は、ずっと大切にされてきました。今後も、岩田小学校の歴史に誇りをもち、どの子も「志」をもって育っていくことを願っています。



登下校で使用する門について

- ・児童の登下校の際は、「志学の門（北門）」を使用します。
(職員や地域の方が登下校の見守りをします。)
- ・体調不良や通院等で家庭の送迎が必要な場合（遅刻・早退）は、来校者門（玄関側）を使用してください。

「静岡茶」をいただきました（本日、配付しました）

公益社団法人静岡県茶業会議所 様、静岡県経済農業協同組合連合会 様から県内全小中学校の児童生徒に「静岡茶」（一人200g）をいただき、子どもたちに本日配付しました。提供していただいた趣旨には、御家庭で、急須にお茶を淹れていただくという体験をしていただき、お茶になじんでいただきたいという思いがあります。ぜひ、御家族で「静岡茶」を味わってください。